

2016年6月1日～2021年5月31日の間に  
当院において消化管悪性リンパ腫の手術治療を受けられた方及びご家族の方へ

「外科的介入を要した消化管悪性リンパ腫症例の検討」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合外科学	准教授	高岡宗徳
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	外科医師	齋藤尚子
	川崎医科大学総合外科学	臨床助教	赤木晃久
	川崎医科大学総合外科学	臨床助教	浦野貴至
	川崎医科大学総合外科学	臨床助教	松原正樹
	川崎医科大学総合外科学	講師	石田尚正
	川崎医科大学総合外科学	講師	林次郎
	川崎医科大学総合外科学	准教授	吉田和弘
	川崎医科大学総合外科学	特任教授	浦上淳
	川崎医科大学医学部	学長付特任教授	羽井佐実
	川崎医科大学総合外科学	教授	山辻知樹

## 1. 研究の概要

消化管に発生する悪性リンパ腫は、消化管原発悪性腫瘍の中では1～8%と比較的まれですが、節外性(原発性)リンパ腫としては30～40%と最多を占めます。臓器別では胃、小腸、大腸の順に多く、治療はH. pylori除菌や化学療法、放射線療法を組み合わせた集学的治療が選択されることが一般的です。外科的治療の位置づけは標準化されていませんが、未診断の患者さんが急性腹症(急性腹症とは：急激な腹部の疼痛を主徴とし、手術のような侵襲的処置のため入院が必要となる病態に与えられた総括的な名称です)を来した場合や、内科での治療中に穿孔や出血、狭窄などを認めた場合は手術適応となることがあります。今回、消化器に発生する悪性リンパ腫に対して手術を施行した自施設例について、その臨床的特徴を検討することを目的に後ろ向き研究を行います。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2016年6月1日～2021年5月31日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて消化管悪性リンパ腫の手術治療を受けられた方を研究対象とします。

### 2) 研究期間

倫理委員会承認日 ～ 2023年3月31日

### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において消化管悪性リンパ腫の手術治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに外科的介入を要した症例データを選び、年齢、性別、臓器別頻度、術中所見や組織型、予後等に関する分析を行い、外科的介入の意義について調べます。

### 4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、家族歴、病歴、治療歴、入院後経過、術後の病理診断 等

### 5) 外部への情報の提供

なし

### 6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合外科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

### 7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2022年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 外科

氏名：高岡 宗徳

電話：086-225-2111 内線 48480（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-224-6821

E-mail：m-takaoka@med.kawasaki-m.ac.jp

### 3. 資金と利益相反

この研究は、学内研究費を用いて行われる予定です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。